

溶かして流し込む！？ もうひとつの制作技法！

# 金属で仏像を作ろう



銅造十一面觀音立像  
長谷寺所蔵 重要文化財

完成した仏像は  
スタンドに立てて  
お持ち帰りいただけます！

古くから仏像は、木材だけでなく、  
金属でも作られてきました。金属製の  
仏像は多くの場合、溶けた金属を型  
に流し込む鋳造技法を用いて作られま  
す。このワークショップでは、鎌倉時  
代に制作された長谷寺の銅造十一面  
觀音立像をモデルに、その頂上仏面  
を鋳造します。また、文化村学芸員に  
によるミニ講座も行います。鋳造体験と  
講座をとおして、仏像の制作技法を学  
んでみませんか？

2026年  
2/21 (土)  
14:00～15:30 (講座込)

無料

- 会場：なら歴史芸術文化村 芸術文化体験棟3階 セミナールームA・B
- 定員：12名（抽選）
- 対象：小学生以上 ※小学生は保護者の方の同伴が必要です。
- 講師：山田修さん（奈良県立大学）
- 申込期間：1月13日（火）10:00～2月3日（火）17:00
- 主催：なら歴史芸術文化村 協力：奈良県立大学 地域創造研究センター

参加申し込みは、なら歴史芸術文化村HPをご覧ください。

詳細はこちら→

